

2023 (令和5)年

8月号

本堂の緑のカートに朝顔「江戸風情」が
咲きました。前原さんから頂いた赤の紋も追加!

shin koh

心耕

しん こう

西光寺々報

今月の行事

・ 歓喜会 (盆会)

※予約不要

・ 十二・十三・十四日

午前六時半〜 / 午前十時〜 / 午後一時〜

・ 布教使 小笠原宣隆師

毎年お世話になってます

・ 草取り 二十七日(日)

午前八時〜九時 せむ身着て下さい

・ 寺力 二十日(日) 午前十時〜

マダク付 駿 講師 石黒ヨシペイ

・ ヨガ 一日(火)

午後二時より 毎回予約

・ お朝事 毎朝六時半より

※一・二・三・七・二十七日はお休みです

法名ニ希望の方

十一月十二日に築地本願寺へ行き法

名を授かる事ができます。ご希望の方は

お寺まで連絡をして下さい

ある日小学生の娘が学校

から帰ってきて嬉しそうに言

いました。「今日、いっしょしたよ。

帰り道、友達かくもの傘に

引かかっているトニホを助け

てあげたんだ！」

私は、ほめるべきか迷いまし

た。トニホにとっては、いっしょだろ

う。くもにさらたらどうだろう

か。私は娘に答えました。

「いっしょかどうかはわからん

毎朝三十分程草取りをしていま

す。草を取ると、バッタやミミズや

たんこ虫か逃げていきます。私は

彼らの居場所を奪っているの

しょうか。何かよくて、何か悪い

は、わかうんのです。

若林 弘

お盆のご案内

お寺での法要の部(6:30 は若住職が担当します。)

日にち: 12日(土)、13日(日)、14日(月)

時間: 6:30~/10:00~/13:00~ *予約不要です

法話: 小笠原宣隆師 (島根県邑智郡邑南町西福寺副住職)

家庭参りの部

すでに7月号に返信用はがきを同封し、お盆の家庭参りを受け付けています。まだハガキを出していない方は早めに出していただくようお願いいたします。また、電話でも受け付けておりますのでお申し込みください。若住職ひとりでお参りをしていますので、多少の時間の前後や日程調整お許しください。

各種ご案内

・お朝事

毎朝六時半〜七時、お勤めをしています。日々のお参り、命日などにお参り下さい。

*一、二日、二十二〜二十七日はお休み

・草取り

二十七日(日) 八時〜九時 草の勢い凄し

・写経会

休み

・壮年会・婦人会主催の勉強会

壮年会 休み 九月は六日 十八時〜

婦人会 休み

・法名ご希望の方

帰敬式(おかみそり)で法名をご希望の方は、十一月十二日に、西光寺からバスで築地本願寺へ頂きに行きます。お寺まで連絡

・西光寺チャンネル新作動画配信

YOUTUBEチャンネルにて新作ドット絵アニメ「お釈迦様が悪口を言われた経」の動画を配信!西光寺チャンネルで検索か、以下QRで



みつかわ寺カフェ マジック体験
ゲスト 石黒ヨシヘイ

・みんなの寺カフェ 八月はマジック体験!
世代や立場を超えて集う寺カフェ

内容 マジック体験
講師 石黒ヨシヘイ
日時 二十日(日) 十時〜十二時半
昼食付 大人五〇〇円 子ども無料
予約制 お寺まで 締切 十五日

開催日 一日
時間 十三時〜十四時半
会費 一回千円 予約不要
持ち物 ヨガマット

・超伝道に若住職が出演します
様々な布教の形を研究する視聴覚伝道研究会の大会が西本願寺で開催されます。
YOUTUBEでも、ライブ配信
二十六日十三時〜

8月20日 10:00~12:30
西光寺
¥500
04-76-22-7012



驕慢

あるお参りの時で
した。その家には、
すももの木がありま



カラスやくん
あんたは暑く
ないんか冬

敬礼

ドラマなどで「敬礼！」と
いうシーンがあります。あな
たはどんな画が浮かびまし



す。齡九十を超えた人生の先輩が梯子を持って、太い枝
にかけ、昇ろうとしていました。足元はふらついていま
す。誰がどう見ても危ないのです。子や孫らが危ないと
いつて、人生の先輩を梯子から下ろしました。人生の先
輩は、「余計の心配をしおつて」と怒っておられました。

人間の眼は、外を見るように配置されています。自分
を見る為ではありません。外の事は見えても自分の事
は、よつほど気を付けないと見えないのです。自分では
きるはずだ、自分には関係がない、自分には起きるはず
がないと思ひ込むことを「驕慢」といいます。おごりの
煩惱です。

正信偈には、邪見驕慢悪衆生（おごり・たかぶり・よ
こしまの私）と記されています。手を合わせることは、
外向きの眼を、自分に向ける機会であること。念仏を称



えることは、常に阿弥陀仏に呼びかけ
られていること。最近、人から注意をさ
れていない人は、特に気を付けましょ
う。

こんなところに 仏教用語

用教仏近
語紹介
います。



決して効率をよくありません。仏教の修行には、
延々と単純作業を繰り返すことが多くあります。
効率を追い求めている現代人の忘れ物が敬礼なの
かもしれません。

たか。私は右手を額に近づけるポーズが浮かびました。警察や
自衛隊、軍隊などで用いられる作法です。何故、あの型なのか
といいますが、右手を上げることは、武器を使えないことを表
し、相手に敵意がないことを示す意味があるのだそうです。
今回ご紹介の「敬礼」は仏教用語なのです。仏教では「きよ
うらい」と読みます。「敬礼」は省略された言葉で、元は
「恭敬礼拝」です。恭しく敬い礼拝することを「敬礼」という
のです。なんまんだぶと手を合わせることも敬礼の一つです。
最高の敬礼の作法は五体投地です。両手両足頭の五体を地につ
ける作法です。最近ではヨガでも用いられるポーズとして知ら
れるようになってきました。行の中には、一歩歩いては
五体投地、一歩歩いては五体投地と進むものや、写経では一文
字書いては五体投地、一文字書いては五体投地と間違わないよ
うに書き写す方法があります。

念仏 『大経』十七

十六願の不善の名なしを受けて十七願が設定されているようです。今までは自己内面の清浄です。人は外部に向かつて物を判断し個別化していきます。現象としての差別や区別が生じていきます。自己の内面を覗うことにより浄化されていきます。浄化されると言っても三悪趣がなくなるのではなく、三悪趣が内在しているという覚智が生じるのです。欲望を例にすると、欲しい欲しいと欲に流されていた自分が、浄化されると何故・今・必要等の抑制がかかり穏やかになります。欲望を消すという努力ではなく欲望があるという気付かされが大事な事なのです。国が浄化され環境が整備されてきますと、独立宣言がなされます。他国の承認が必要です。二百十億の国土の承認です。二百十億一番目の一番新しいキンピカの国としての宣言が十七願です。承認にあたってはそれぞれの国の元首が認めなければなりません。そこで「十方世界の無量の諸仏」に呼びかけています。十六願までは「国中の」と誰の国か指定していない仮想国でしたが、ここでは「我が名」を褒め称えよと宣言して実態国としています。当然、元首は阿弥陀仏のはずです。

四十八願の中に於いてとても重要な願です。私たちが

依るべき国が建立されたことを意味します。また諸仏が褒め称えると言う事に親鸞聖人は着目し、『教行信証』の行巻の主題としています。南無阿弥陀仏です。南無は「敬意を表す」「頭を下げる」「命に遵う」等の意味で「帰命」と訳されています。諸仏が阿弥陀仏の国に敬意を表してその話をします。それを聞くのが十四願で揚げられた三千大千世界の無量の声聞衆です。

別の見方をすれば『涅槃經』には「一切衆生悉有仏性」とあります。サンスクリット語では「AはBの性質を有する」とAを色々な性質で表現します。A || Bと決めつけないのです。性という概念が大切なのです。そこで十七願は十方世界の全ての仏性に呼びかけていると考えることも出来ます。つまり私たち一人ひとりに呼びかけられてあり、私たち一人ひとりの内に住まう仏性が南無阿弥陀仏を讃えている声を自然に聞くのです。それを聞いた私が有難いことと敬意のうちに頭が下り お念仏がこの口から出て来るのです。この願は諸仏だけでなく恒に私達一人ひとりに呼びかけられています。親鸞聖人が言うところの「行」です。十七願の阿弥陀仏の呼びかけから諸仏が或は仏性が表す敬意に順じて、私達が感応交応して南無阿弥陀仏と称える「念仏」となるのではないのでしょうか。

住職多感

車いすを何度か使用した。最初は高知空港。次が羽田空港。七月六日、高知県安芸市で行われた仏師・吉本政之氏の一周忌法要に参加した帰りである。行きは杖で大丈夫と思っていたのだが、思いのほかふらつき・よろめき時間もかかったので、帰りは車椅子を頼もうと高知空港のスタッフに坊守が頼んでくれたのだ。若い女性のスタッフが押してくれた車いすは楽だった。羽田でも楽だった。二回とも楽だったのだが押す方は大変だったろうことを息遣いから知らされた。減ったとは言ってもまだ七十五キロの体重はあるのだ。

次の車いすは築地本願寺。七月十九日、本願寺派の総長交代に伴う前・新総長の慰労会・祝賀会の発起人として参加したときだった。岸田首相・林外

務大臣をはじめ与野党の国会議員、財界の名も顔も知らない面々。本願寺関係の初めて知る方々等、大勢の参列者の中に習志野の照光寺住職（脇本氏）の押す車いすに乗つての参加だった。若い女性とは異なり屈強の男性の押す車いすは力強く安心感もある。息一つ切らすこともない。介護・看護の現場に男手が必要とされることがよく分かった。

前立せんがんは、処方される薬を飲んでいけばまあいいでしょう、と云うことで済んでいる。手足の不具合がどこから来ているのかも一度調べてもらおう。それでどうにかなれば全面復活じゃあ。今貰っている塗り薬、毎日毎時欠かさず塗ろう。正座ができてお朝じが出来るように、すこし頑張ってみよう。

なんまんたぶ

なんまんたぶ

来月、行事

十二日 常例法座

午後二時より

二十三日・二十三日・二十四日

秋季彼岸会

二日・廿日に午後二時

二十五日 おみぎき

十七日 廿十刈り

詳細は来月号

発行

浄土真宗 本願寺派 (西)

西光寺

〒二九〇一〇〇二四

千葉県市原市根田

七三三二

TEL. 0436-22-7412

FAX. 0436-24-1652

HP. <https://www.saikohji.net>

MAIL saikohji@saikohji.net